



2022年9月15日  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社

## 鉄道開業 150 年記念「横浜駅変遷模型展」を開催します！

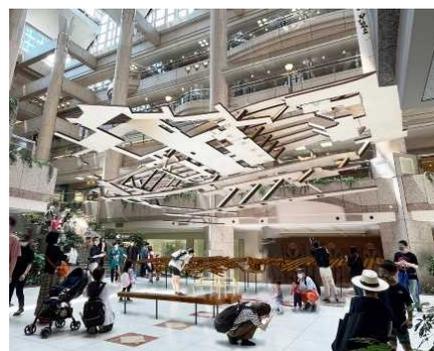
- 日本の鉄道は 1872 年 10 月 14 日に新橋～横浜駅間で鉄道が開業してから今年で 150 年を迎えます。
- この 150 年の間にさまざまな進化を遂げてきた横浜駅の姿を模型でご覧いただける「横浜駅変遷模型展」を、鉄道発祥の地「横濱」にて開催します。
- 「横浜駅変遷模型展」では、横浜駅の移り変わりを細部に至るまで表現した、昭和女子大学 田村圭介 教授制作の「横浜駅 150 年の金字塔」を展示します。
- 横浜駅の移り変わりをご覧いただき、150 年の歴史に想いを馳せてみませんか。

### 横浜駅変遷模型展について

#### (1) 「横浜駅 150 年の金字塔」展示概要

鉄道開業当初の初代横浜駅から現在の横浜駅に至るまで、横浜駅の移り変わりを表現した駅模型 8 点を展示します。

展示模型は 6 つの年代で構成され、各年代における横浜駅を表した 1/200 スケールの模型 6 点に加え、鉄道開業当初の横浜駅と現在の横浜駅を表した模型 2 点は、迫力ある 1/50 スケールで展示します。



<模型展示イメージ>

#### 《展示内容》

##### ■1/50 スケール模型

- ①1872 年頃（鉄道開業当初の横浜駅）②2022 年（現在の横浜駅）

##### ■1/200 スケール模型

- ①1872 年頃（鉄道開業当初の横浜駅）②1922 年頃 ③1932 年頃  
④1962 年頃 ⑤1982 年頃 ⑥2022 年（現在の横浜駅）



<現在の横浜駅展示模型>

#### (2) 会場及び開催日時

会場	日時
ランドマークプラザ サカタのタネ ガーデンスクエア	10月14日（金）12：00～18：00
	10月15日（土）10：00～18：00
	10月16日（日）10：00～18：00
JR 横浜駅構内待合広場 「SOUTH COURT」	10月21日（金）12：00～18：00
	10月22日（土）10：00～18：00
	10月23日（日）10：00～18：00

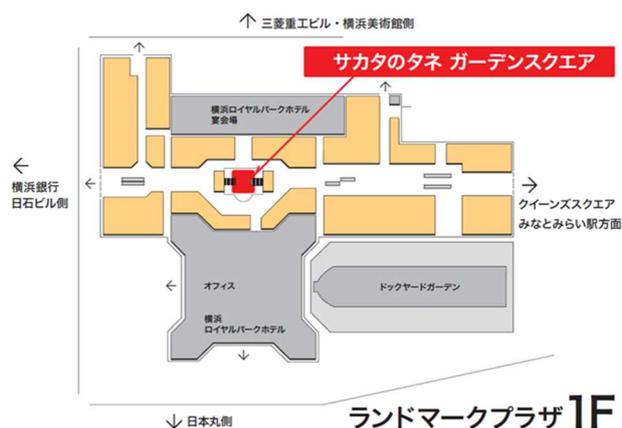
※JR 横浜駅構内待合広場「SOUTH COURT」への入場には、乗車券類または入場券が必要です。

### (3) 昭和女子大学 田村教授によるミニレクチャー

- 開催時間：各日2回（13:00～、15:00～）、1回20分程度で実施します。  
※10月15日（土）ランドマークプラザ サカタのタネ ガーデンスクエア会場のみ実施いたしません。
- 内 容：横浜の時代背景と地理・地形を交えて、横浜駅の進化と移り変わりについて、展示模型を前に作品の見どころについてレクチャーします。
- 参加方法：開催時間の30分前より整理券を配布します。（各回先着20名さままで）  
※整理券の配布は会場内で係員がプラカードを持ちご案内します。  
※参加費は無料です。

### (4) アクセス

- ランドマークプラザ1階  
サカタのタネ ガーデンスクエア  
JR 桜木町駅より動く歩道で徒歩約5分



### ■JR 横浜駅構内待合広場

- 「SOUTH COURT」  
※JR 横浜駅中央南改札、南改札内



※画像・イラストは全てイメージです。  
※本イベントの展示物およびミニレクチャーの内容は、昭和女子大学 田村教授の研究と考察によるものです。  
※イベント内容は、予告なく変更・中止する場合があります。  
※お出掛けの際は、新型コロナウイルス対策を行ったうえで、お出かけください。

### 【参 考】

#### ☆昭和女子大学 田村圭介教授紹介



昭和女子大学  
田村圭介 教授

一級建築士。昭和女子大学環境デザイン学科教授。  
横浜港大さん橋国際客船ターミナルの設計・監理に設計士として携わった後、大学の研究室で東京の駅の複雑な空間構造を解明し模型を製作し研究してきた。渋谷駅から始まった研究は、東京駅、新宿駅と続き、山手線内30駅すべてを対象としてきた。